受講者募集要領

データサイエンティスト育成事業　受講生募集のお知らせ

魚津市では、令和５年度に本市の事業に関するデータを富山大学に提供し、地域課題の洗い出しや解決策等について共同して研究を行います。具体的には、市職員が「富山大学経済学部データサイエンス寄附講座」を受講し、統計や機械学習等の基礎的な知識を身に着けるほか、データサイエンスを利用して課題を発見し、解決する一連の流れを習得することを目的としています。

今般、本市が進めるスマートシティを構築するため、各種データを分析し、課題解決ができる人材を育成することを目的として、市民または市内の企業（事業所）に通勤する者も対象として、一緒に本市が抱える課題について、各種データ分析等を通じて解決策を考えてくれる方を募集します。

【データサイエンス基礎論】

データサイエンスの基礎的知識を学びます。座学形式の授業に加え、フリーの統計解析ソフトＲ等を利用した実習形式の授業も行います。

◆担当教員：富山大学経済学部　唐渡広志教授　ほか

◆毎週水曜日開講　4/19（水）～8/2（水）　全 15 回　90 分（13：00～14：30）

◆データサイエンス基礎論は必修科目とします。

【データサイエンス実践演習（研究内容）】

本市が所有する次の２つのデータを活用し、データサイエンスを利用して発見・解決する一連の流れに習熟します。また、演習を通じてデータを可視化する方法を学び、効果的な発表を行う技術を学ぶほか、９月及び２月に開催される「学生発表会」にて学生が演習の成果等を発表します。

選択：＜研究①＞（仮）魚津地域通貨「Mira Pay」+「オープンデータ」を利用した地域活性化

地域経済の活性化を目的として導入した電子通貨「Mira Pay」の利用状況から、ミラペイ使用時のプレミアム設定（ポイント還元等）が購買行動に与える効果や特定のイベントがミラペイ利用行動に与える効果を検証し、ミラペイの利用者拡大及び地域活性化の方策を検討します。

◆担当教員：富山大学経済学部　唐渡広志教授、岸本寿生教授
富山大学地域連携推進機構　尾山真准教授、塩見一三男講師

選択：＜研究②＞（仮）都市OSを利用した防災対応のための基礎的データ解析

地域住民の安心安全な生活を総合的に確保することを目的として、魚津市 IoT プラットフォームを活用し、防災分野におけるデータ（積雪深、河川水位データ）に関して時系列分析や気象庁などのデータの活用を検討し、機械学習による予測モデルの構築に取り組みます。

◆担当教員：富山大学工学部　参沢匡将准教授

【募集内容】

・募集定員　２名（研究①②それぞれ１名）

※応募者多数の場合は書類選考（申込書類にて審査）により受講生を決定します。

受講者募集要領

【応募資格】

・魚津市に住所を置く者、または市内の企業（事業者）に通勤する者。
・本人及び本人と同一世帯に属する者に魚津市税等の未納がない者。
・富山大学五福キャンパスで行われる講義（データサイエンス基礎論　全 15 回）を全て受講できる見込みがある者。

【募集期間】

◆令和５年３月 24 日（金）～令和５年４月６日（木）

【応募方法】

別紙「データサイエンティスト育成事業参加申込書」に必要事項を記入し、魚津市企画政策課あて持参、郵送、FAX 又は電子メールにて提出してください。

◆提出書類：データサイエンティスト育成事業参加申込書
　　身分証明書※市内の企業（事業者）に通勤する者は社員証等の写し
◆提 出 先：〒937-8555　魚津市釈迦堂一丁目 10 番１号　魚津市企画政策課
　　FAX：0765-23-1054　mail：planners@city.uozu.lg.jp
◆提出期限：令和５年４月６日（木）　午後５時必着

【受講の決定】

受講の決定は、市から本人に文書にて通知します。なお、決定後、受講者と今後の予定等について改めて説明する機会を設けます。

【その他】

・参加費は無料ですが、受講のための交通費、通信費及び書籍等購入費は自己負担となります。
・データサイエンス実践演習の受講スケジュールについては担当教員と協議して決定します（毎週受講する必要はありません。）。
・本事業に参加申し込みをする者は、応募要件の確認のため、応募者及び応募者と同一世帯に属する者について、企画政策課の職員が魚津市税務課に市税等の納付状況を確認することに同意したものとみなします。

【問合せ先】

◆〒937-8555　魚津市企画部企画政策課　未来戦略室　担当：明石
TEL：0765-23-1133（直）
FAX：0765-23-1054
Mail：planners@city.uozu.lg.jp